

## 自動”TURBO WASH” 洗浄システム (特許出願中 PAT.P. 特願 2015-154796)

洗浄不足、これが粘コン故障の約50%の原因。同時に”洗浄の手間”、これはユーザーにとって一番の悩み。洗浄の手間・時間の半減、洗浄効果の倍増を実現した”TURBO WASH”。

溶剤 + 高圧エアーのバブルによる”TURBO WASH”が”ブラッシング効果”を発揮して綺麗に短時間に洗浄をして、粘コンの故障を防ぎます。



自動”TURBO WASH”  
洗浄システム

溶剤による一般循環洗浄



溶剤洗浄後も、まだインクの色は  
ホースに残ってしまった

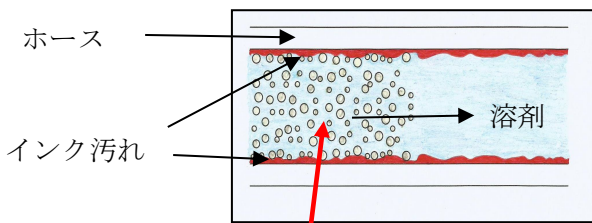
”TURBO WASH”洗浄



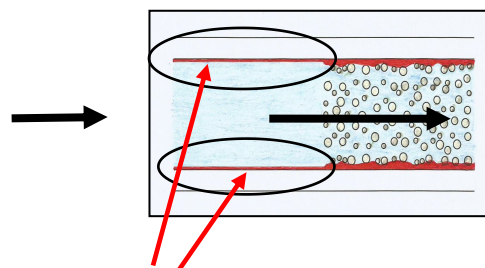
TURBO WASH 洗浄後、  
インクの色も残らずに透明に。

### TURBO WASH による 洗浄ブラッシング効果

(ブラッシング効果)



泡・高圧空気 (小さくて、数が多い)



強力な泡の力によるブラッシング効果で  
インク汚れが綺麗に洗浄できる

TURBO WASH 専用トレイ( 1. 循環洗浄用トレイ 2. TURBO WASH トレイ)を各粘コンに標準装備し、洗浄時に洗浄用のトレイを探す手間を省きました。

TURBO WASH トレイには、TURBO WASH 専用ノズルも標準装備し、この専用ノズルから高圧エアーが TURBO WASH トレイ内の溶剤に供給され、溶剤+高圧エアー(無数の小さな泡)で TURBO WASH 独自の 洗浄ブラッシング効果を発揮します。

## 洗浄能力比較テスト

弊社にて3種類の洗浄方法の洗浄比較テストを実施して、洗浄能力の確認をしました。

### ⑦ 洗浄方法種類

1. 溶剤循環洗浄（広く一般的に行われている洗浄方法）
2. 一般空気+溶剤ストレート洗浄（溶剤と一般空気を吸わせて循環せず、一方通行洗浄）
3. TURBO WASH 洗浄（溶剤を循環させ、その中に高圧エアーを混入するバブル洗浄）

### ⑧ 試験方法

目的：3種類の洗浄方法の洗浄能力を導き出す事

方法：同一対象物(インク汚れの程度がひどい状態のホース) に対して  
同一使用溶剂量（3 Ltr）、同一洗浄時間（5 分間）で試験

### ⑨ 洗浄試験結果 - TURBO WASH の洗浄能力が他の洗浄方法に比べ非常に高い

|   | 洗浄方法              | 汚れ残量 | 洗浄量  | 洗浄能力       |
|---|-------------------|------|------|------------|
| 1 | 溶剤循環洗浄            | 50 % | 50 % | 59         |
| 2 | 一般空気+溶剤ストレート洗浄    | 60 % | 40 % | 47         |
| 3 | <b>TURBO WASH</b> | 15 % | 85 % | <b>100</b> |

洗浄対象物（インク汚れが相当ひどいホース：インクで使用後洗浄せず、48時間放置乾燥）



洗浄比較試験後のホースの状態（別ページの[洗浄能力テスト](#)で詳しく確認できます）

1. 溶剤循環洗浄



2. 一般空気+溶剤ストレート洗浄



3. TURBO WASH 洗浄

